経　済　民　生　常　任　委　員　会　記　録

令和８年２月24日（火）午前８時56分～午前11時40分（第３委員会室）

〇出席委員（７名）

委 員 長	斎藤　正臣
副委員長	山田　　裕
委　　員	佐藤　　勢
委　　員	尾形　　武
委　　員	小野　京子
委　　員	黒沢　　仁
委　　員	渡辺　敏彦

〇欠席委員（１名）

委　　員　　遠藤　幸一

〇市長等部局出席者（なし）

〇案　　件

所管事務調査「国際会議観光都市認定による効果・影響に関する調査」

１　現地調査について

２　現地調査

３　現地調査に対する意見開陳

４　これまでの意見開陳のまとめ

５　その他

午前８時56分　　開　　議

（斎藤正臣委員長）ただいまから経済民生常任委員会を開会いたします。

遠藤幸一委員より、本日１日間欠席の連絡がありましたので、ご報告いたします。

議題は、お手元に配付のとおりです。

初めに、現地調査についてを議題といたします。

資料１の行程に基づき、現地調査を行います。

委員会を暫時休憩し、出発いたします。

午前８時56分　　休　　憩

午前11時18分　　再　　開

（斎藤正臣委員長）委員会を再開いたします。

現地調査に対する意見開陳を議題といたします。

それでは、本日の現地調査について意見開陳を行います。本日視察した内容及び徴取した説明に関してご意見を述べてください。

では、１人ずつご意見を承りますので、渡辺委員のほうからよろしいでしょうか。

（渡辺敏彦委員）すばらしい施設を拝見させていただきましたが、宝の持ち腐れにならないようにしっかりと利用いただければというふうに思っておりますし、パルセいいざかについては前からいろいろ考えておりますが、駐車場が狭過ぎる。飯坂は電車もありますが、交通の便はどうなのかなと。テルサのほうについては、国際会議云々というよりも、市民の方々が利用するということから考えれば、あんなものなのかなと思うのですが、ただあそこについてのやっぱり交通の便ということを考えれば、あそことかにバスは通っていたっけか。

（斎藤正臣委員長）一応ありますね。

（渡辺敏彦委員）通っているのかい。

（斎藤正臣委員長）ええ。テルサ前という停留所があったような気がしたのですけれども。

（渡辺敏彦委員）だったらいいけれども、市民が使う分にはいいけれども、パルセいいざかについては本当にもったいないなという感じを受けてまいりました。今度の400人が集まる国際会議については、今の今日ある状況の中で机、椅子を並べて開催するということでございますので、1,000人以上集まるような、そんな大規模ではないということで、ちょっと期待外れはありますが、今回の会議の成功を祈るばかりであります。

以上。

（斎藤正臣委員長）ごめんなさい。１つ訂正がありまして、100円のももりんバス、循環バスあるではないですか。テルサ前には止まらないですね。上町というのが一番近いのかな。上町、新浜公園……

（黒沢　仁委員）ああ、本当だ。50メートルもないのだ。

（斎藤正臣委員長）うん、その辺に止まるという。

（佐藤　勢委員）メロディーバスは止まるのです。

（斎藤正臣委員長）メロディーバスは通るの。なるほどね。そうだよね、目の前だよね。

（渡辺敏彦委員）交通の便が悪いなんて言っているわけにいかないよね。

（斎藤正臣委員長）大変失礼しました。

黒沢委員、お願いします。

（黒沢　仁委員）国際会議観光都市というような観点からすれば、やっぱりこのパルセいいざかは、それなりの機能を備えているというような部分からいえば、こっちのテルサとの違いは一目瞭然で、1,500人近い数を集められるというようなことがやっぱり強みであるし、あとはやっぱり観光といった部分とのセットで考えれば、いろんなこれからの商品をつくるにおいて、温泉とのそういった部分を逆に国際的にアピールしていくということから考えると、まさしく本当に国際と観光を結びつけるにはいい素材なのかなという部分を感じました。

またあと、テルサに関しては、先ほど渡辺委員のほうからもおっしゃられたとおり、一般市民の方が芸術鑑賞とか何かする上においては、500人というような部分からいうと、チケットの販売もしやすいし、それを国際会議観光都市の機能として発揮するにはちょっと小規模過ぎるイメージもあったなというようなことで、やっぱりいずれにしても我々にすれば、施設の稼働率をどのようにして上げていくかといった観点もこれから大いに必要になってくるのではないかというところです。

以上です。

（佐藤　勢委員）両方ともとても活用されているところで、いい施設だなというのがまず第一印象でした。パルセいいざかに関しましては、おっしゃられたようにＭＩＣＥ誘致に非常に適した施設かなというふうにも思いましたし、テルサに関しましては市民の活用というところも非常にされているということで分かりましたので、２つの施設は本当に重要なものになるなというふうに思ったところです。ただ、共通して言えるところは、やっぱり様々な課題も見られるかなというふうに思いました。結構な築年数がたっていますので、それなりの老朽化であったり、ＬＥＤ化も進めなければいけない、あと駐車場の問題であったりとか、様々なところがありましたので、その辺はやはり改善点として、ＭＩＣＥ誘致を進めるのであれば、その辺りも改善も必要になってくるだろうというふうに感じたところでした。

以上です。

（尾形　武委員）改めて市の施設に行ってきたのですけれども、舞台裏とかいろいろ、見る機会がなくて初めて見るということで、パルセいいざかとしても施設的には整った大きな施設ということで、大変いいのかなと思いました。しかしながら、平成４年ですので、築33年ほどたっている。今までの稼働率も半分くらいということで、なかなかそういった面では、飯坂温泉の近くに造ったという意義があったわけなのですけれども、もう少し稼働率を高めるような方策が必要なのかななんて思いました。いずれにしろ、33年ですので、これからまだ20年くらいは使われますので、有効利用したほうがいいのかななんて思うところです。

それから、利用料なんか見ますと、結構手頃な値段なのですけれども、コンベンション・エクスカーション補助金とあるのですけれども、これは500人以上、最大60万円までなのだね。普通、今まで見てきた先進事例では、宿泊者数に対して１人2,000円というのがあっちのほうの相場なのですけれども、こっちは何か少ないななんていうのは思いました。最大でも令和６年度の交付状況は235万円しか

ないのです。だから、もう少し補助額を上げて、誘致を図るのが一つの方策かななんて。市政概要にあるのですけれども、これを見てみましたら、そういうことがあったということです。

あと、今テルサを見てきたのですけれども、やはり当時の建物で町なかということで、大変優位性があるななんて。やはり人混みの多いところであいった手軽に利用でき、そしてまたいろんなリサイタルやら、落語やら、舞台、ジャズコンサートやらありますので、非常に観客数もチケット販売も好調なようですので、いいなと思ったのですけれども、やはり上のほう、スポーツジムやらいろいろあったのですけれども、そこらはもう閉館しているところで、あそこの利活用を、やはりこれも考えないと、あのままでいいのかどうか。市の施設として使うなら使うように整備をして、いろんな催物とか、会議とかに利用するというのも一つの改善すべき点なのかななんて思ってきたわけでございます。

以上です。

（小野京子委員）パルセいいざかは本当にすばらしい建物で、なかなか席を移動したところは初めて見たのですけれども、やっぱり可能性がいろいろ使うことはできるのではないかということを思いました。ホワイエのホールも使えるということもありますし、あといろいろそういう使えることをやっぱりＰＲして、温泉があるので、県外の方にもＰＲして、ここを使いながら泊まってもらうとかという、もうちょっとこのすばらしい施設の中のことをＰＲして、稼働率を上げていくのもいいのかななんていうことを感じました。

あと、テルサのほうは、本当に市民の方がやっぱり音楽とか、いろんなイベントを楽しむということで、子連れの方も安心して見られるということもなかなか市民の方は分からないと思うのです。だから、子供がいては行けないという方がきっと多いので、こちらのテルサの施設とか、あと催物とか、やっぱりもうちょっと広報に力を入れながら、施設の市民利用を増やしていってもいいのかなと思いました。このパルセいいざかも本当すばらしいので、国際会議の大成功を祈っていきたいと思います。

以上です。

（山田　裕委員）まず、テルサのほうなのですけれども、ＭＩＣＥ施設という位置づけではないと思うのです。当局の説明資料を見ても、ＭＩＣＥ開催の会場としては使われていないということですから、テルサの場合、ちょっと参考にはならなかったかなというふうに思いました。

あと、パルセいいざかですけれども、思った以上に活用性は、利用価値といいますか、誘致ができる、それだけのキャパを持った施設だなというふうに思ったのです。そもそも飯坂の活性化ということと一体に造られたという経過があると思うのですけれども、その割には稼働率が低いということの原因といいますか、その辺ちょっと掘り下げる必要があるのかなと。公会堂が使われなかったことによって、あそこの稼働率がもうぐんと上がっているという、そういう話を聞きましたけれども、通常の稼働率を上げるための課題といったものをきちんと整理をすれば、かなり多くの誘致を勝ち取ることができる、そういう施設かなというふうに思ったのです。その一つが、先ほど出ましたけれども、

駐車場かなという、そういう感じもしました。私も演劇鑑賞会であそこ行ったことあるのですけれども、結局駐車場駄目で、支所からシャトルバスが出ているというふうになると、どうしても足が重くなってしまうということもありますから、そういった現在の施設を改善することを行えば、東口って果たしてどうなのかなというふうにちょっと思わざるを得ないような、そういう今回の現地調査だったかなというふうに思いました。

（斎藤正臣委員長）ありがとうございました。

では、私もそれぞれの感想を述べたいと思いますが、皆さんのおっしゃるとおりなのですけれども、パルセいいざかにつきましては、まずもってフレキシブルホールだということを我々が知らなかったということが全てであるかなと思います。やっぱりあれだけの可能性がある施設だとは思わなかったですね。搬入口もそうですし、これからＷｉ―Ｆｉも設置するし、国際会議、あるいは国内の大規模な会議としてしっかり機能していかなければいけない、していく可能性がある施設だと思います。その際、分科会の会場が少ないというのがやっぱり致命的、また駐車場もそうなのですけれども、ただやっぱりそれについては、飯坂温泉地と連携というものはもうなされているわけなので、例えばパルセいいざかから徒歩圏内の旅館や公共施設なんかを分科会場施設として利用して、もう分科会も全部できますよというような形で売り出せば、もっともっと需要というのは伸びるのではないのかなと思いますし、致命的なのはやっぱり営業活動というものが多分今の管理者ではできないと思うのです。今までの委員会で視察に行ったりとか、参考人招致をした結果、営業の部隊というのは一体誰なのだというところですよね。今の管理者は施設の管理者であって、営業のプロではないですから、この営業のプロというものが今回当初予算でも運営、あれは東口再開発なのかな、運営をする方たちの予算が出ていますけれども、そういった方たちが入ることによって稼働率というのは上がるのではないのかなと思いますし、そこは非常に期待したいなと思います。

テルサに関しては、もう完全にこれは公会堂的な使い方で私はいいと思っていて、むしろそうあるべきだと思います。やっぱり公会堂というのは、非常に市民利用に対して優しかったというか、使いやすかったというか、例えばあそこは、あのステージを１時間単位で借りることもできたのですよね。だから、ちょっとした練習でもできたし、本当に市民の利用の全てのニーズに応えますみたいな。ただ、老朽化していたので、やっぱり音響がちょっと駄目だったりとか、そういったところはあったのですけれども、今回のテルサというのは別にその辺は解消されているわけですから、もっともっと料金等の見直しなんかも含めて、あとは４階、５階かな、ああいったところのテナントの誘致も含めて、もっともっと市民に愛されるような施設であればよりいいのかなと。これは、今回の調査テーマとはちょっと違いますけれども、そういったことを感じました。

私からは以上なのですけれども、皆様からほかに何か言い足りなかったことがありましたらご発言いただきたいと思いますが、いかがですか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

（斎藤正臣委員長）それでは次に、これまでの意見開陳のまとめについてをちょっとだけお時間をいただいて議題としたいと思います。

これまでの意見開陳をまとめましたので、資料２をご覧いただきたいと思います。皆様からご発言いただいたものです。次回の委員会以降の話なのですけれども、これらと今回意見開陳をいただいた内容を基に、いよいよ提言の方向性を協議してまいりたいと思います。ちょっと３分だけこの資料２を読んでいただく時間を設けますので、ご自身の発言、ちょっと忘れている部分もあるかもしれないのですけれども、一回ちょっと読んでいただいて、何か間違っていないかとか、いや、もうちょっと私はこれが言いたかったのだけれどもとか、そういったところもあればご指摘いただきたいので、資料２のご自身のところ、ほかのところでもいいですけれども、ちょっとのお時間お読み取りください。では、お願いいたします。

【資料黙読】

（斎藤正臣委員長）そろそろお時間ですけれども、よろしいでしょうか。

【「大丈夫です」と呼ぶ者あり】

（斎藤正臣委員長）事務局が苦労してまとめてくださいました。非常によくできていると思います。

次回の委員会の際に、今回の現地視察の皆様の感想を含めて、提言としてこれも意見したいというようなことを皆様から１人ずつお話をお伺いすることになります。なので、今回の資料２の右側のほうに項目としてもう上げてもらっていると思うのですけれども、国際会議をやる上で、私はやっぱり、もうこれとこれは今後やるべきではないかというような意見をお述べいただきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に、その他に移ります。委員の皆様から何かございますでしょうか。ありませんか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

（斎藤正臣委員長）なければ、以上で経済民生常任委員会を終了いたします。お疲れさまでした。

午前11時40分　　散　　会

経済民生常任委員長　　斎　藤　正　臣